

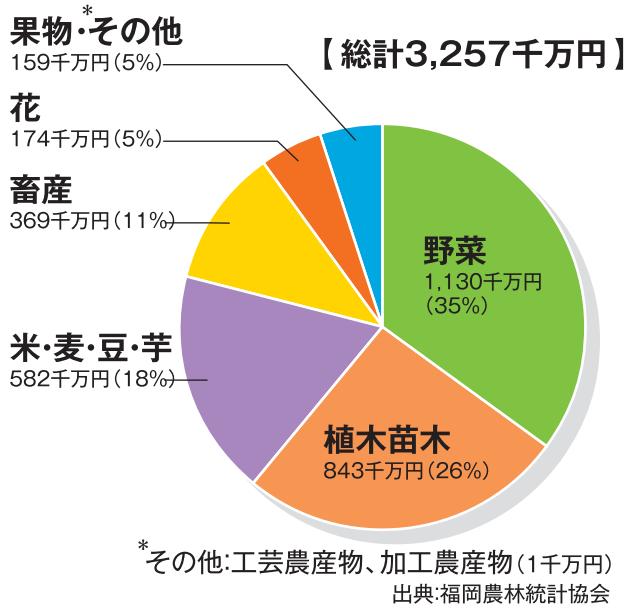
私たちの住む久留米市は、豊かな水と緑に恵まれ、昔から農業が盛んに行われてきました。

農業は、野菜や果物やお米などを作るだけでなく、豊かな農村を形成する大切な役割も果たしています。

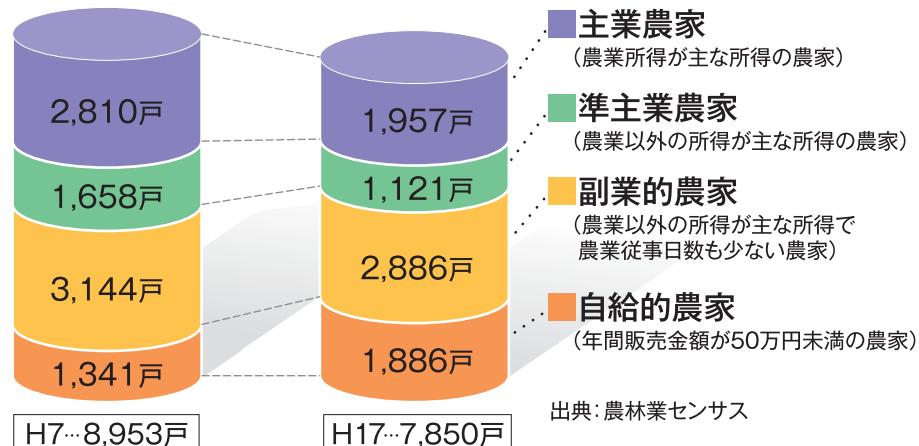
私たちみんなで、久留米市で生産される美味しい農産物を味わい、市民共通の財産である本市の農業と美しい農村景観を守り、素晴らしい久留米市の農業・農村を未来に伝えていきましょう。

『くるめの農業2010』では、久留米市の豊かな「食と農」を創造するために、日々活躍している方々や農産物の中から11の事例を紹介します。

■ 久留米市の農業産出額の品目別割合(H19年)



■ 久留米市の農家数の推移(H7年→H17年)



米・野菜・植木苗木等の農産物をバランス良く生産

久留米市の農業は、米・麦・大豆、野菜、果物、植木苗木、花き、畜産など様々な品目を生産しています。

最も産出額の大きい品目が野菜で、全体の35%を占めています。また、植木苗木の産出額が大きいことが久留米市の農業生産の特徴となっています。

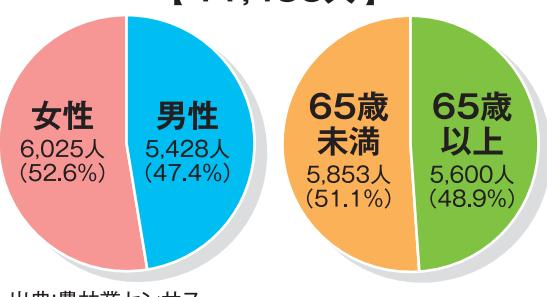
農家数が減少する中で大規模な農業経営体が増加

5年ごとに農業者に関する統計調査を行う農林業センサスの結果によると、農家数、特に農業所得が主な所得である主業農家が大きく減少しています。

その一方で、経営耕地面積3ha以上、販売金額1千万円以上など大規模な農業経営を行っている農家戸数は年々増加しています。

■ 久留米市の農業就業人口(H17年)

【11,453人】



増加する大規模経営

3ha以上経営する農家数
H7 289戸
H17 392戸
販売金額1千万円以上の農家数
H7 717戸
H17 741戸

出典:農林業センサス